


株式会社松本組の取組①

取組のタイトル	再生可能エネルギーの活用、CO2 排出削減
取組の時期	(始期) 令和3年10月～ 継続中
関連するSDGsの ゴール・ターゲット	 7-3 2030年までに、世界全体のエネルギー効率の改善率を倍増させる。
取組内容 <p>クールビズ（6月～9月）、ウォームビズ（11月～4月）の実施による冷暖房の効率化、人感センサー(11箇所)による照明の制御、タイマー設置（3箇所）による節電で電力消費量の低減を図る。これにより、節電意識が高まり、電力使用量が減少した。</p> <p>1年間本社電気使用量 111,859kwh から 105603kwh に 5.4%削減。 *SDGs 宣言を実施した 2021年10月～2022年9月とその1年前との比較</p>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>(タイマー)</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>(人感センサー)</p>  </div> </div>	

株式会社松本組の取組②

取組のタイトル	地域防災支援
取組の時期	(始期) 平成 30 年 9 月～ 継続中
関連するSDGsの ゴール・ターゲット	 <p>11-b 2020 年までに、包含、資源効率、気候変動の緩和と適応、災害に対する強靭さ（レジリエンス）を目指す総合的政策及び計画を導入・実施した都市及び人間居住地の件数を大幅に増加させ、仙台防災枠組 2015-2030 に沿って、あらゆるレベルでの総合的な災害リスク管理の策定と実施を行う。</p>

取組内容

- 北海道開発局、北海道と防災協定(函館建設協会経由)
- 北浜町会防災支援
 - 防災協定締結(平成 30 年 9 月)
 - 合同防災訓練の実施(平成 30 年より毎年)他
 - (年 1 回実施、今年はコロナの為社員のみで実施)
- 工事現場における会議室を一時避難場所としての提供(令和 4 年 2 か所)
 - 案内看板の設置
 - AED, ウォーターサーバー、電子レンジ、防災セット、LED 多機能ランタンの常備
 - フリーWifi の提供

函館江差自動車道 北斗市 萩野防雪柵設置外一連工事。

工事事務所避難所化。いざという時に備えて。




本現場では、万が一の自然災害発生時に、工事現場で使用している会議室を地域住民の皆様への緊急時一時避難所として使用していただくこと、工事現場前に看板を掲示し、日頃から準備を行っています。

地域住民の皆様十数名が丸二日程度、食べるのに困らない量の飲食物を備蓄し、非常時に必要と思われるグッズ(絆創膏・包帯等の医療品、懐中電灯、ティッシュ、非常食など)一式を詰め込んだリュックサックを一般用・女性用と数セットずつ用意し有事に備えています。

また、フリーWi-Fi、AED、LED多機能ランタンを設置。このような備えと心構えを一様に持つことが出来れば、少しでも災害による被害を少なくすることが出来るのではないのでしょうか。



地域住民への避難所案内看板。



AED、ウォーターサーバー、電子レンジ。



少しでも快適に過ごせるようリクライニングチェアを設置。



防災セット中身色々。



LED 多機能ランタン(ライト・ラジオ・スマホ充電)・防災セット(一般用・女性用)収納。



会議室を避難所に一般開放。